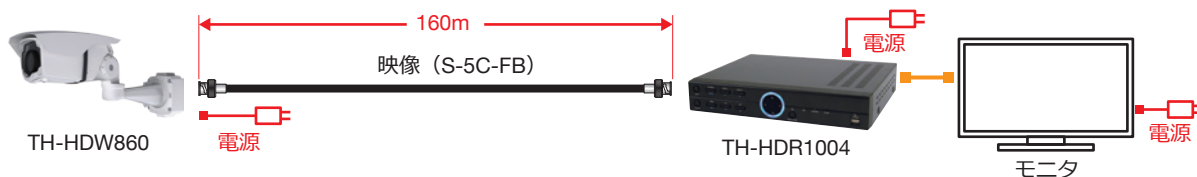
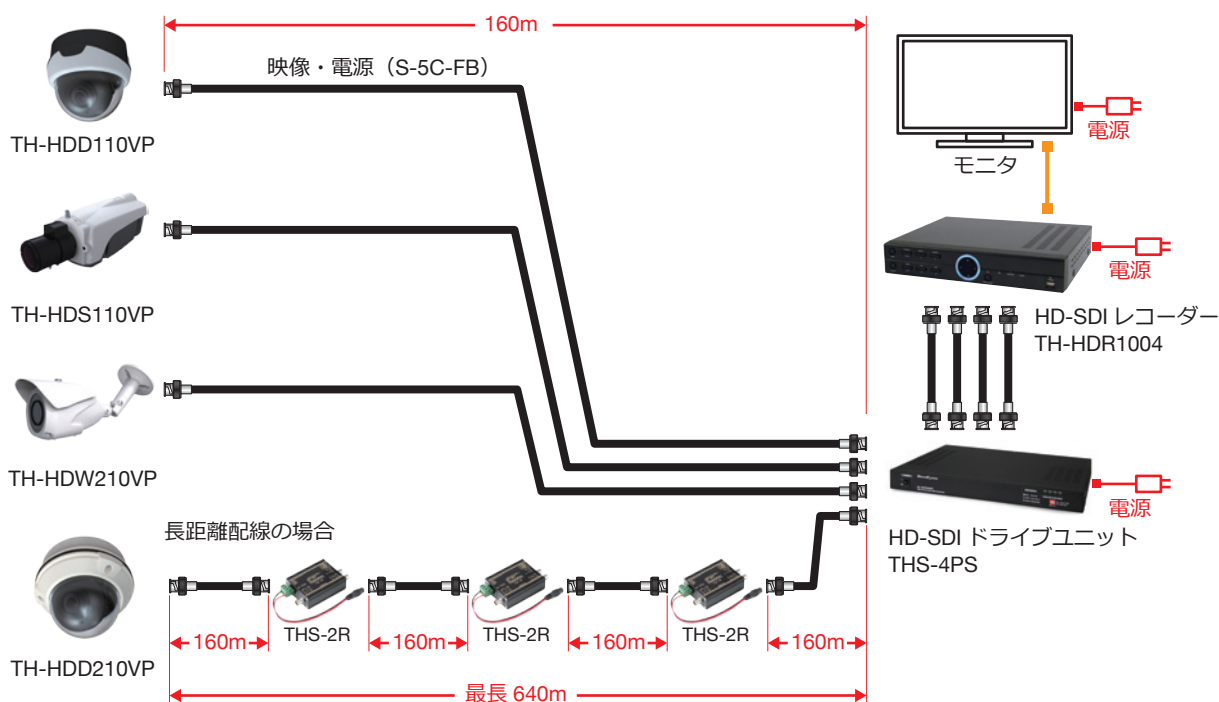


HD-SDIカメラの配線参考例

基本的な配線例



ワンケーブルシステムの配線例(TH-HDVPシリーズのみ)



HD-SDIカメラ、レコーダー間の配線時の注意点

■ HD-SDIカメラの画像伝送には、従来のアナログカメラの100倍以上の信号帯域が必要になります。そのため、アナログカメラにはなかった配線上の制限や注意点があります。

注意点1 同軸ケーブルとBNCプラグ/中継コネクタは、必ず特性インピーダンスが75Ωのものを使用して下さい。

1.同軸ケーブルは「S-5C-FB」を推奨します。

※同軸ケーブルの型番について
 型番の2番目の文字が、特性インピーダンスの数値を表しています。
 HD-SDIカメラの配線には、型番の2番目が“C”のものを使用して下さい。
 例)5C-FB 2番目の文字が“C”なので、特性インピーダンスは75Ωになります。

2.BNCプラグ/中継コネクタについて

特性インピーダンスが「75Ω」のものを使用して下さい。
 既設のアナログカメラの配線に使用されている同軸ケーブルには、特性インピーダンスが50ΩのBNCプラグが使用されていることがありますので、その場合は75ΩのBNCプラグに付け換えて下さい。

注意点2 カメラ、レコーダー(あるいは液晶モニター)間の最大延長距離

- 1.カメラ、レコーダー(あるいはモニター)間の最大延長距離は、「S-5C-FB」ケーブル使用時「160m」になります。
- 2.「S-5C-FB」以外のケーブルを使用される時は、以下の延長距離を守ってご使用下さい。
 「3C-FB 90m」 「5C-2V 100m」
- 3.ケーブル同士を直接接続したり、同軸ケーブルの過度の屈曲があると「ビデオロス」が生じます。
- 4.現場環境によって同軸ケーブルが劣化し、伝送可能距離が著しく短くなる場合があります。

BOX

ボックス型

DOME

ドーム型

OUTDOOR

赤外線ハウジング一体型

PTZ

旋回・ズーム型

DVR

レコーダー

OPTION

オプション